

LC-MS/MSによる高感度ステロイド一斉分析

弊社のステロイド測定の特徴とは。。。

- 独自の誘導体化により、短時間で高感度な一斉分析！
- 少ない採血量で多数のステロイドプロフィールが可能！
- エストロゲンやDHT等、測定が困難なステロイドにも対応！
- 小児でもアンドロゲンやエストロゲン測定が出来ます※！

※詳しい測定法に関しては、別途ご相談ください

質の高いステロイド分析をお求めの方は
是非、当社の技術をご利用ください！

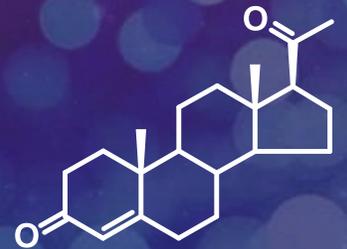
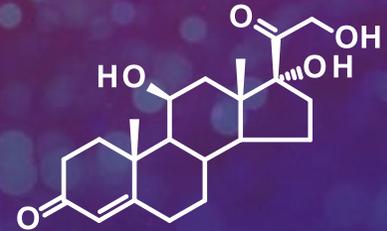
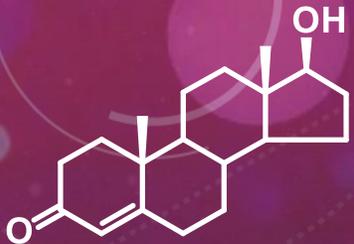
お問い合わせ

受付時間：月～金曜日 9:00～17:35
土日・祝祭日・年末年始等を除く

電話：0466-32-7218

メール：kensa-med@ap-med.co.jp

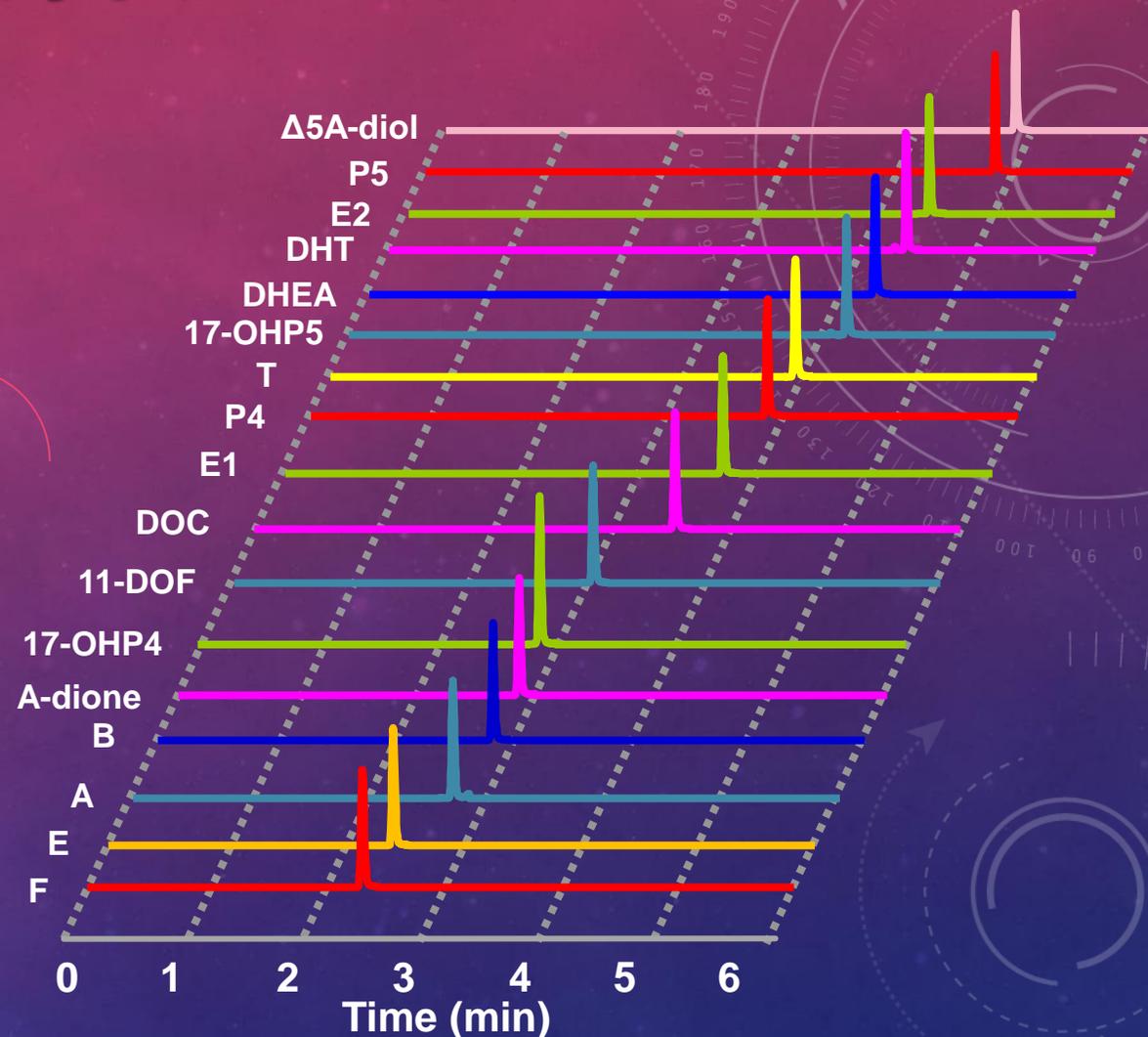
ホームページ：https://www.ap-med.co.jp



測定可能項目及び代表的なクロマトグラム

No.	測定項目名 (略号)	定量下限*
1	エストラジオール (E2)	5 pg/mL
2	エストロン (E1)	5 pg/mL
3	テストステロン (T)	5 pg/mL
4	アンドロステンジオン (A-dione)	10 pg/mL
5	デヒドロエピアンドロステロン (DHEA)	10 pg/mL
6	ジヒドロテストステロン (DHT)	5 pg/mL
7	アンドロステンジオール (Δ 5A-diol)	5 pg/mL
8	コルチゾール (F)	250 pg/mL
9	コルチゾン (E)	100 pg/mL
10	11-デオキシコルチゾール (11-DOF)	5 pg/mL
11	コルチコステロン (B)	10 pg/mL
12	11-デヒドロコルチコステロン (A)	5 pg/mL
13	11-デオキシコルチコステロン (DOC)	5 pg/mL
14	プロゲステロン (P4)	10 pg/mL
15	プレグネノロン (P5)	5 pg/mL
16	17-ヒドロキシプロゲステロン (17-OHP4)	50 pg/mL
17	17-ヒドロキシプレグネノロン (17-OHP5)	5 pg/mL

* : 血清0.2 mL使用時



必要検体量 : ヒト血清0.2 mL以上
 ※血漿, 組織, 尿, 培養液も測定可能です。
 ※他の動物種については, お問い合わせください。

最大17成分の同時分析が可能です!